

環境園芸学科 8.9月

秋冬野菜の栽培が始まりました 8月29日、9月5日、12日、19日

花の講座(西山公園) 8月1日

ジャガイモ



植溝作り



定植



定植

ハクサイ



定植



定植



定植

キャベツ



水遣り



除草



土寄せ

ブロッコリー



《夏季休暇明け》

- ・作業中はうれしくて暑さを感じなかったのですが、手を止めたとたん”暑い!”と思いました。ナスの整枝の仕方を忘れてしまっていました。
- ・久しぶりに全員で顔を合わせたの講座で、学生時代の夏休み明け気分でした。後期の作業も心を引き締めて頑張らねば…と思いました。

《暑い暑～い夏》

- ・暑さが9月になっても厳しいので無事に根付くか？ジャガイモは暑くて腐ってしまわないか？心配!!
- ・炎天下の作業を体験し、農業の厳しさを感じました。作業中に「台風で喜ぶのは雑草だけだわ」の声が聞こえ、実感できました。
- ・暑さに負けず根付いてくれた苗に水をたっぷりかけながら「頑張ってくれてありがとう」と声を掛けました。それにしても雑草は元気で強い。

《秋冬野菜》

- ・夏休み前より日差しが強くなり暑かった。先週定植したハクサイ、キャベツ、ブロッコリーが根付き、ピンとなっていたのがうれしかったです。
- ・9月だというのに暑くて大変でした。ダイコンの播種やらレタスの播種。先週植え付けたジャガイモやブロッコリー、キャベツなど、自分で作ったことのないものばかりなので楽しみです。
- ・ハクサイなど定植後の追肥や消毒の適期を学んだので、すぐにでも応用してやっていきたいと思いました。
- ・先週植えたハクサイが少し大きくなっていました。中には芯を虫に喰われたものがあり、それはもう育たないことを知った。野菜作りは大変。最近野菜を大切に食べるように気をつけています。
- ・ダイコンの種蒔きをした後足で踏むこと、実際にやってみて良くわかりました。



梶田靖先生

梶田靖先生に「ユリの種類と楽しみ方」を学びました。講義の前には、梶田先生と市民ボランティアの天野さんに西山公園内の「鑑賞温室」と「四季の花園」をご案内いただきました。

・先生の話がとても面白く楽しみながら学べてとても良かったです。温室の中も案内してもらって、いろいろな植物を見学できました。持ち帰ったトスカニーニとチャイコフスキー、花が咲くように大事に育てたいです。

・待ちに待った園芸の講座。ユリの原種の多さにびっくり、日本では15種類が自生している。色の鮮やかさと香り、とても魅了されます。カサブランカの親がカノコユリだと初めて知りました。講座で植えたユリは順調に成長、開花が楽しみです。

・ユリの花弁は6枚と聞いていましたが、内側3枚が花びらで外側3枚は”がく”とのこと。勉強になりました。実習で植えた”トスカニーニ””チャイコフスキー”なんか音楽の名前で楽しみです。

・先生の話がとても楽しく面白い。実技は鉢2つにユリの球根を植えました。10月ごろ、白、ピンクの花が咲くそうで楽しみです。8月9月の管理がちょっと心配。



「チャイコフスキー」



「トスカニーニ」

